

# Ronin 4D アップデート情報

日本語訳：システムファイブ

---

リリース日	2022.08.31
ファームウェアバージョン	v01.04.0100
ビデオトランスミッターファームウェア	v01.04.0100
高輝度リモートモニターファームウェア	v01.04.0100
ユーザーマニュアル	v1.2

---

## 更新内容

- ProRes 4444XQ 及び ProRes 422LT の録画機能を追加しました。
- 3.5mm マイク端子にタイムコード信号入力機能を追加しました。
- 今後発売予定の DJI Ronin 4D Hand Grips Mount Universal Adapter を用いて Ronin-S パーツ No.21 外部 GPS モジュールを取り付ける事で、Ronin 4D を高速でコーナーリングさせながら使用する際のスタビライズ性能を向上する機能を追加しました。
- Ronin 4D 本体の HDMI 出力端子のクリーン出力機能を追加しました。
- 4K 録画時 HDMI 出力端子から最大 4K 4:2:0 60fps での出力機能を追加しました。
- E マウントマニュアルズームレンズ使用時、右手グリップから DJI Zenmuse X9 フォーカスマーターを制御してズームコントロールする機能を追加しました。
- Ronin 4D 本体の HDMI 出力信号へタイムコードおよび Rec トリガー信号を付加しました。
- 高輝度メインモニターのダブルタップによる拡大表示機能（フォーカスアシスト）を追加しました。
- 高輝度メインモニターでのアナモフィックレンズのデスクイーズ機能を追加しました。
- 再生モード時のフレームガイドとセーフティーゾーン表示機能を追加しました。
- 再生モード時に単クリップの繰り返し再生機能を追加しました。
- アクティブトラックの速度設定機能を追加しました。
- 右手グリップを使ったメニュー操作機能を追加しました。
- High-Bright Remote Monitor に Force Mobile 機能使用時の 3 軸ジンバル動作状況データのリアルタイム表示機能を追加しました。
- 35mm 換算焦点距離情報を ProRes メタデータに追加しました。
- ジンバルのオートチューン実行時にノイズが大きくなる不具合を修正しました。
- Z-Axis をロックモードで使用している状態で、本体をゆっくり傾けると Ronin 4D が高周波振動を起こす不具合を修正しました。
- タイムコード設定がプリセットの状態では Ronin 4D を起動するとタイムコードがゼロリセットされてしまう不具合を修正しました。
- E マウントレンズ使用時に内蔵 ND を切り替える際、動作音が大きくなる不具合を修正しました。
- マニュアルレンズ使用時、右手グリップでアイリスを調整すると、カメラが再起動してしまう不具合を修正しました。

## 注意事項

- ProRes 4444XQ の映像は、DJI PROSSD にのみ保存可能です。
- ProRes 4444XQ を選択した場合、HDMI 端子から信号は出力されません。
- ProRes 4444XQ にて 6K/48fps または 4K/96fps 以上の収録時には録画性能を保証するため、露出アシスト機能、フォーカスピーキング、LiDAR 波形表示が自動的に無効化されます。
- 3.5mm マイク端子でタイムコード入力を使用する場合、3.5mm マイク端子の左チャンネルは使用できません。
- ファームウェアをアップデートする前に、すべてのアクセサリを Ronin 4D に装着してください。
- DJI Tree-Channel Follow Focus を High-Bright Remote Monitor に装着すると、ファームウェアを同時にアップデートすることができます。
- DJI Ronin 4D Video Transmitter と High-Bright Remote Monitor の両方を最新のファームウェアバージョンにアップデートしてください。一致しない場合、動作に支障をきたす事があります。
- アップデートに失敗した場合は、機器を再起動してから再度お試しください。